

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(宝達志水町)立(宝達)学校

GIGA校内研修推進リーダー(山下 裕子)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果

- ・全校生徒が、Google for educationの基本的な使い方に慣れることができた。
- ・タイピング練習や日々の活動により、生徒のタイピング速度が上がり、授業でタブレットが使用しやすくなった。
- ・共同編集など、場面に応じてICTを活用できる教員が増えた。

課題

- ・教員間でICTの知識や技能の差がある。
- ・場面に応じたICTの活用の選択が適切にできる教員を増やす。
- ・ICT機器の備品管理。
- ・タブレット以外のICT機器の活用。

校内研修のアイデア

- ・基本操作や共同編集機能、ファイル共有機能を実際に行う研修を都度行う。
- ・日頃からICTを活用した授業や朝・昼学習を行い、実践を共有する。
- ・委員会等生徒会活動でもICTを積極的に活用し、生徒主体のICT活用方法を振り分け、次の活動に生かす(OJT)
- ・指導主事訪問や学力向上ロードマップでの取り組み実践のまとめや振り返りを共有し、次年度に生かす。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ①全教員が1時間に1度はタブレットを用いる場面を設定する。
- ②全教員がGoogle for educationの使い方に慣れる。
- ③場面に応じてICT機器の使用を選択できる教員を増やす。
- ④生徒活動の中でも自然にICTを手段として用いることができるようにする。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	Classroom設立【全体】 学力向上ロードマップ研修会【全体】 ステージⅠ必須動画視聴【昨年度未受講者】 ステージⅡ必須動画視聴【昨年度未受講者】	山下 衣川	
5月	校内研修会 授業でのICT活用(ミライシード) 朝読書におけるオクリンクの活用	山下 各教員 山下	電子黒板講習会
6月	校内研修会 授業でのICT活用(道徳における活用方法) ・生徒会活動内でのICT活用例	山下 各教員	A訪問 校内道徳研修会
7月	授業でのICT活用(道徳指導案) 1学期の振り返り	各教員 山下	夏季休業
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・全教員が1時間に1度はタブレットを用いる場面を設定する。 ・全教員がGoogle for educationの使い方の知識を増やし実践する。 		
8月	学校研究中間総括【全体】 校内研修(指導主事の助言をもとに道徳科におけるICT)	衣川 山下	夏季休業
9月	授業でのICT活用(道徳における活用例)	各教員	
10月	授業でのICT活用(道徳における活用実践、ふりかえり)	各教員	道徳発表会
11月	授業でのICT活用(タブレット以外の活用)	各教員	
12月	授業でのICT活用(場面に応じた使用例) 2学期の振り返り	各教員 山下	
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・全教員が1時間に1度はタブレットを用いる場面を設定し、どの場面でどのようなアプリケーションを用いることが適切か、考え実践する。 		
1月	授業でのICT活用(場面に応じた使用例2)	各教員	C訪問
2月	授業でのICT活用(宝達スタイル4つの場のどこかで活用)	各教員	
3月	次年度に向けてのふりかえり Classroomのアーカイブ化	各教員 山下	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(志賀町) 立 (志賀中) 学校

GIGA校内研修推進リーダー (佐野 遥香)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果

- ①全教員がスクイメニュークラウドまたはムーブノートを用いて、授業を計画・実践できた。
- ②全教員がteamsを用いてオンライン授業を実践できた。
- ③全生徒が1人1台端末を用いて情報を収集したり、考えを深めたりすることができた。

課題

- ①実技教科に比べ、5教科での研究授業以外の日常的な活用頻度が少ない。
- ②研究主題と関連させた効果的な授業実践ができたかは、教員によって差がある。
- ③昨年度よりも不注意の落下等による故障や機器トラブルが増加した。

校内研修のアイデア

- ①日常的な相談の他に、月に1回、ICTサポーター来校日に教科ごとのプチ相談会を空き時間に開催し、2カ月後の職員会議で実践報告を行う。
- ②実践報告の成果・課題は研究主題が達成できたかどうか(自分から自分のこととして考え、つなげ合うことができたかどうか)について、生徒を主語にした視点で話し合う。
- ③人権教室や非行被害防止講座、大手通信会社主催のオンラインによる情報モラル教室を実施する。
- ④志賀町共通の取り組みとして、夏季休業中のオンライン授業・4校合同での実践報告会、研究発表会の参観を行う。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

研究主題

- 「未来の創り手を育成する学びの実現～自分から自分のこととして考え、つなげ合う生徒の育成～」
- ・全教員が授業のねらいにせまるためには、どのアプリをどのように使えば効果的かを研究・判断し、1人1台端末を活用することができる。
 - ・全生徒が1人1台端末を用いることで、課題を自分ごととして考え、意見や根拠をつなげ合うことで理解を深めることができる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	【新規職員1】動画視聴 【新規職員(希望者)2】 teams・スクイメニュークラウド・ミライシード研修会	一谷・倉部 佐野 ICTサポーター	・第1回志賀町GIGAスクール推進会議 ・GIGAスクール校内研修推進リーダー研修
5月	【教科1】国語科プチ相談会 【教科2】英語科プチ相談会	板岡・木森 古川・山本・山崎	・GIGAスクール校内研修推進リーダー研修
6月	【全体1】国語科実践報告会 【全体2】公開授業(A訪問指定授業 英語科) 【教科3】音楽科プチ相談会	板岡・木森 研究主任・古川・山本・山崎・佐野	・6/6新たな授業づくり研修受講 状況報告締め切り ・第2回志賀町GIGAスクール推進会議
7月	【全体3】英語科実践報告会 【各学年1】情報モラル教室 【教科4】体育科プチ相談会 【個人1】GIGAスキルアップマップ1学期分入力と振り返り	古川・山本・山崎 金子・久保 一谷	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> ・全教員が単元の終末における振り返りを、次の単元の授業計画に活用できる。 ・全教員がスクイメニューをどの授業でどのように使えば効果的か判断し活用できる。 ・全生徒が文書作成ソフト(Word)を用いてデジタル作品を作成することができる。 ・全生徒が1人1台端末を用いることで、課題を自分ごととして考えることができる。 		
8月	【全体4】志賀町実践報告研修会/オンライン授業実施 【全体5】音楽科実践報告会 【教科5】社会プチ相談会	推進リーダー 佐野 平野・一谷	・志賀町GIGAスクール推進実践報告研修会
9月	【教科6】理科プチ相談会 【全体6】体育科実践報告会	岩田・辻口 合田 金子・久保	・GIGAスクール校内研修推進リーダー研修 ・第3回志賀町GIGAスクール推進会議
10月	【全体7】社会科実践報告会 【教科7】数学科プチ相談会 【全体8】石川県理科教育研究大会公開授業	平野・一谷 高田・徳山・前 岩田・辻口 合田	
11月	【全体9】理科実践報告会 【教科8】美術科プチ相談会 【全体10】志賀町GIGAスクール研究発表会(富来中)	岩田・辻口 合田・倉部 推進リーダー	
12月	【全体11】数学科実践報告会 【教科9】特別支援プチ相談会 【個人2】GIGAスキルアップマップ2学期分入力と振り返り	高田・徳山・前 八島・浦・西川 蛸島	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> ・全教員がムーブノートをどの授業でどのように使えば効果的か判断し活用できる。 ・全教員が1人1台端末を活用することで、授業のねらいにせまることができる。 ・全生徒がプレゼンテーションソフトを用いてデジタル作品を作成することができる。 ・全生徒が1人1台端末を用いて、意見や根拠をつなげ合い、理解を深めることができる。 		
1月	【全体12】美術科実践報告会 【教科10】技術家庭科プチ相談会 【全体13】公開授業(C訪問)	倉部 蛸島 授業者	
2月	【全体14】特別支援実践報告会 【各学年2】非行被害防止教室	八島・浦・西川 1年担当	・第4回志賀町GIGAスクール推進会議 ・2/24実践報告提出締め切り
3月	【全体15】技術家庭科実践報告会 【個人3】GIGAスキルアップマップ3学期分入力と振り返り 【全体16】年度更新作業・1年間の振り返り	蛸島 徳山 推進リーダー	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(志賀町)立(富来中)学校

GIGA校内研修推進リーダー(大根 誠)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> 2学期末時点での志賀町GIGAスキルアップマップの達成率が75%と志賀町4校の中で最も高く、多くの先生方がタブレット端末を用いて授業を行うことや、課題を与えること、また校務の処理に効果的な活用を行うことができています。 授業では、毎時間の課題設定・振り返りをタブレット端末を用いて行うなど、全校的に共通した取り組みを進めることによって、生徒は毎時間の授業で必ずタブレットを持ってきているため、授業中にタブレットを用いることが当たり前のようにできています。 先生方は、授業での活用以外も視野に入れた志賀町スキルアップマップをもとに校内での研修を進めていたため、全20のスキルを幅広く身につけることができていた。そのため、授業での効果的な活用のみならず、宿題や生徒会活動、部活動での活用など、様々な部分でタブレットを用いることが教師の指導のもと生徒が自発的にできるようになっており、主体性をもって学校生活を過ごす生徒の育成にもつながった。 各種アンケートをタブレット端末を活用しオンライン上で実施することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 効果的な授業内での活用という点において、まだまだ学ぶべき事が多いと感じている。今年度は当初計画していた職員会議での事例報告を実施できていなかったため、来年度には職員会議毎に事例報告会を行い、優れた実践の蓄積を行っていきたい。また、志賀町としての事例報告会での報告もしっかりと行い、効果的な活用の一年としていきたい。 GIGAタブレットの管理で破損事例が数件見られたため、タブレットの扱い方について、生徒への指導をより一層確実なものとしていきたい。

校内研修のアイディア

- ・昨年度の計画にあった毎月の職員会議時に行う実践報告会を確実に実施する。
- ・志賀町GIGAスクール推進会議実践報告研修会において、報告レポートをまとめていくことで、効果的な活用方法の共有を図る。
- ・志賀町GIGAスキルアップマップを活用した指導方法の研修に努める。
- ・GIGA推進モデル校における先進校の取り組みや大学教授からの講演を通じて、さらなる有効活用の手立てを学ぶ。
- ・研究とタイアップし、研究での活用方法について研修を深める。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・すべての教員が、タブレット端末を効果的に用いて授業を実施することができる。また、そのための機器操作スキルを身につけている。
- ・すべての教員が、オンライン授業を実施するスキルを身につけている。
- ・すべての生徒が、必要な場面で適切に一人一台端末を活用することができる。
- ・すべての生徒が、様々な情報を収集し、深い学びに結びつく新しい発見を促す思考ツールとして一人一台端末を活用することができる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	【全体1】GIGA推進モデル校について 【全体2】校内研究提案 【全体3】志賀町GIGAスクール推進会議伝達研修	推進リーダー 研究主任 推進リーダー	・4/11(月)第1回志賀町GIGAスクール推進会議 ・4/25(金)第1回GIGA校内研修推進リーダー研修
5月	【新規職員1】新規職員端末活用研修会 【全体4】授業振り返り(forms)研修 【全体5】実践報告会(2名)・・・職員会議後10分	推進リーダー 研究主任 推進リーダー	
6月	【全体6】実践報告会(3名)・・・職員会議後15分 【全体7】志賀町GIGAスクール推進会議伝達研修	推進リーダー	第2回志賀町GIGAスクール推進会議
7月	【個人】GIGAスキルアップマップ1学期分入力と振り返り 【全体8】実践報告会(3名)・・・職員会議後15分	推進リーダー	
中間目標	全教員が以下の項目を達成する。 ・学習活動に必要なタブレットの基本操作を指導する。 ・単元の終末における振り返りをタブレットを用いて入力させる。 ・ルールやマナーを守って情報を集めたり発信したりできるように指導する。 ・タブレットを用いて、インターネットから情報を収集する活動を指導する。		
8月	【全体9】志賀町GIGAスクール推進会議実践報告研修会(4校合同研修会) 【全体10】大学教授による講演会	推進リーダー 推進リーダー	
9月	【全体11】前期の振り返りと来年度に向けて 【全体12】実践報告会(2名)・・・職員会議後10分	推進リーダー 推進リーダー	・第3回志賀町GIGAスクール推進会議
10月	【全体13】志賀町GIGAスクール推進会議伝達研修 【全体14】実践報告会(3名)・・・職員会議後15分	推進リーダー 推進リーダー	
11月	【全体15】実践報告会(3名)・・・職員会議後15分 【全体16】研究発表会	推進リーダー 研究主任 推進リーダー	
12月	【全体17】志賀町GIGASC推進会議実践報告研修会振り返り 【全体18】志賀町GIGAスクール推進会議伝達研修 【個人】GIGAスキルアップマップ1学期分入力と振り返り	推進リーダー 推進リーダー	・第4回志賀町GIGAスクール推進会議
中間目標	全教員が以下の項目を達成する。 ・タブレットを用いて、児童生徒が学級全体に発表する活動を指導する。 ・タブレットを用いて、意見や考えを共有し、話し合いを通して思考を深める活動を指導する。 ・タブレットを用いた課題解決型の学習を指導する。 ・タブレットを用いた研究授業を実施する。		
1月	【全体19】実践報告会(2名)・・・職員会議後10分	推進リーダー	
2月	【全体20】実践報告会(3名)・・・職員会議後15分 【全体21】志賀町GIGAスクール推進会議伝達研修 【個人】GIGAスキルアップマップ1学期分入力と振り返り	推進リーダー 推進リーダー	・第5回志賀町GIGAスクール推進会議
3月	【全体22】実践報告会(3名)・・・職員会議後15分 【全体23】後期の振り返りと来年度に向けて	推進リーダー 推進リーダー	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(羽咋市)立(羽咋中)学校

GIGA校内研修推進リーダー(川上 涼介)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果

- ・年度末アンケートの結果から、生徒・教職員共にICTを用いて授業を行うことが浸透してきていることがうかがえる。
- ・授業だけでなく、委員会や学校行事でも生徒自らタブレットを用いて活動を行っており、タブレットを文房具のように使うことが少しずつ浸透してきている。
- ・定期的に職員間でミニ交流会を開催し、端末の仕様について話し合うことで共通実践につなげることができた。

課題

- ・「見通しをもつ」「考えを表現する」場面での端末の活用は進んできたが、「深める」場面での活用は進んでいない。深い学びへと誘うICTの活用について実践を重ねる必要がある。
- ・ノートとタブレットの使い分けについて悩んでいるという声もある。
- ・HAKUISMの有効活用。

校内研修のアイディア

- ・HAKUISMの実践例を参考に、各教科の特性に合わせて授業実践に取り組み、GIGA交流会で紹介し合う。
- ・職員間でICTを用いた授業についてのGIGA交流会を行い、実践の報告を柱に、ICTを使用する際の疑問や悩みを解決することで、ICTを効果的に活用する場面を蓄積していく。
- ・ノートと端末の両立を図るための有効な手立てなどについて、それぞれの活用の良い事例をGIGA交流会で紹介し合う。
- ・週案に「効果的なICT活用による対話の重視」について記録(活用した、成果あり、課題あり)、集約し、教科等横断的な視点として授業改善に生かす。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・各教科の特性に合わせて、端末の良さ(資料提示、共有、記録など)を生かし、どの教員でも単元デザインの中で端末活用の効果的場面を選定し、使用するようになっている。
- ・生徒も端末の良さ(拡大、書き足す、すぐ消せるなど)をうまく使って自分の考えを周りの生徒に伝えることができ、議論を深めるために有効な手段として端末を利用している。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	新任教員への端末使用に関する校内研修 提案授業	推進リーダー	GIGA教頭研修・GIGA校内研修推進リーダー研修(4/25) GIGA学年集会(1年)
5月	昨年度のICT活用授業動画の視聴(全体) 県ICT活用指導力強化事業 動画撮影に向けた校内研修会(全体) GIGA交流会(教科別グループによる実践紹介) 若プロOJT・授業実践(グループ)	推進リーダー	GIGA校内研修推進リーダー研修(5/17) GIGA撮影(5/31)
6月	昨年度のICT活用授業動画の視聴(教科別) GIGA交流会(教科別グループによる実践紹介)	推進リーダー	A訪問
7月	大学教授を招いた校内研修会 GIGA交流会(テーマ別グループ協議)	推進リーダー	
中間 目標	ハクイズムをもとに、効果的な実践例を参考に授業実践を行う。(1人1実践以上) 単元計画をもとに、端末を有効に活用できそうな場面を洗い出し、意図的に端末等の活用をする。 (1単元1回以上)		
8月	昨年度・今年度のICT活用授業動画の視聴(全体) GIGA交流会(教科別グループによる2学期の実践場面の洗い出し)	推進リーダー	要請訪問
9月	前期の取組の振り返りと後期に向けて(全体) GIGA交流会(教科等横断グループによる実践紹介)	推進リーダー	GIGA校内研修推進リーダー研修(9/14) 要請訪問
10月	GIGA交流会(教科等横断グループによる実践紹介) 若プロOJT・授業実践(グループ)	推進リーダー	要請訪問
11月	GIGA交流会(教科別グループによる実践紹介) 若プロOJT・授業実践(グループ)	推進リーダー	研究発表会 要請訪問
12月	GIGA交流会(教科別グループによる3学期の実践場面の洗い出し)	推進リーダー	要請訪問
中間 目標	ハクイズムでの展開場面Ⅱにおいて、端末を用いた授業実践を重ね、生徒の学びを深めるために有効な使用方法について教科ごとに検討する。		
1月	GIGA交流会(教科等横断グループによる実践紹介)	推進リーダー	C訪問
2月	後期の取組の振り返りと来年度に向けて(全体) GIGA交流会(教科等横断グループによる実践紹介)	推進リーダー	
3月	来年度の研修計画の立案(学習指導部・全体) GIGA交流会(教科等横断グループによる実践紹介)	推進リーダー	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(羽咋市)立(邑知中)学校

GIGA校内研修推進リーダー(吉野 貴大)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> 教師は、授業に合わせて必要なアプリケーションを選択することができるようになった。それぞれ使用したアプリケーションの特徴や成果と課題を職員室内で共有する雰囲気が出てきた。 生徒は授業はもちろん、生徒会活動や学級活動にも自分でパソコンを使ってアンケートや発表原稿、発表スライドを作成できるようになった。 フォームをつかってアンケートを行うことによって、集計や結果をまとめる時間を短縮することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> グループ活動や発表のとき、一人一台パソコンを使って行う場合はパソコンの方に注意が向いてしまう。発表形態でのパソコンの使用手法や発表方法を考える必要がある。 家庭への持ち帰りをに行ったときに、パソコン本体や充電器の故障や紛失がある。 端末の不具合や通信状況で、教師や生徒のパソコンが突然使用できなくなることもあり、バックアップを用意する必要がある。 教科によってはアプリケーションに対応するものがなく使用しづらい部分がある。(国語の縦書きができないなど)

校内研修のアイデア
<ul style="list-style-type: none"> 全員で実践を蓄積する(年間を通して随時) 各実践を校内全体で共有できるように、クラスルームや共有フォルダ、チャット等を活用する。 委員会活動や総合的な学習の時間などにも活用する。 ICTが苦手な教員に対しては個別に端末の操作方法を教える機会をつくる。 錬成塾で推進チームがクロムブックの使い方を提案する。 ジャムボードを使った意見の集約や写真の共有方法を提案する。 スプレッドシートをつかったグラフづくりやデータ集計方法の提案。 スライドを使った、個人やグループのアイデアやレポートの交流方法の提案。 ミーティングをつかった遠隔授業の実施。 デジタル教科書や実物投影機との併用方法の提案。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」
<ul style="list-style-type: none"> 全教員が、ICTを使用する場面や目的に応じて、担当する教科や特別活動で学習のねらいを達成するためにタブレットPCを活用することができる。 全生徒が、必要に応じてアプリケーションを選択し、授業や特別活動に使用することができる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	[全体研修] 全校集会で使用上のルールを確認する。	推進チーム	
5月	[個人研修] 委員会活動や学級活動での実践 [個人研修] 授業におけるICT活用実践と蓄積(5~7月)	推進チーム 推進チーム	
6月	[個人研修] 1人1実践 [全体研修] 1人1実践の情報交換	推進リーダー	
7月	[全体研修] 1学期の実践を全員で共有	推進チーム	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> 教師は導入場面や全体指導など、場面に応じて効果的にタブレットPCを使用することができる。 生徒は授業や特別活動で各アプリケーションを使うことができる。 		
8月	[全体研修] 1学期の実践を確認	推進チーム	
9月	[全体研修] 総合的な学習の時間でのICT活用について [個人研修] 授業におけるICT活用実践と蓄積(9~11月)	推進チーム 推進チーム	
10月	[全体研修] 邑中祭(体育祭・文化祭)等での活用について	生徒会担当	邑中祭(体育祭・文化祭)
11月	[全体研修] 総合的な学習の時間の成果発表会における活用	総合担当	総合的な学習の時間の成果発表会
12月	[全体研修] 2学期の実践を全員で共有	推進チーム	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> 教師は生徒の思考を深める際に、効果的にタブレットPCを活用することができる。 生徒は学習に合ったアプリケーションを選択することができる。 		
1月	[個人研修] 1人1実践	推進チーム	
2月	[個人研修] 1人1実践	推進チーム	
3月	[全体研修] 実践のまとめ	推進チーム	